## 第1日目:2023年11月15日(水) [ハイブリッド]

## 第70回海岸工学講演会スケジュール

		第1会場		第2会場		第3会場	第4会場				
	9:00-9:15 開会式(原田英治),森委員長										
	1-R1-1	鈴木崇之	1-R2-1	中下慎也	1-R3-1	山城賢	1-R4-1   荒木進歩				
	64	The Effectiveness of Conservation and Restoration of Coral Reef around Tropical Islands for Adaptive Coastal protection to Climate Change	138	3 大阪湾奥部の溶存酸素濃度の短期変動に及ぼす波浪の影響	17	d4PDFのWRFダウンスケーリング計算による将来気候の確率波高の推定	123 錨鎖による係留力を用いた大型船の津波係留対策に関する基礎的研究				
20		〇味田村俊, 田島芳満, 河野達人, 野中昭彦, 茅根創		〇出口博之, 鹿島千尋, 中谷祐介		〇田中陽二, Chathura Manawasekara, Mangala Amunugamaら	〇榊原繁樹, 砂原俊之, 阿部郁男, 久保雅義				
0-10:50	63	Experimental Study of Entrainment Threshold of Gravel-size Coral Debris under Unidirectional Flow	139	Vertical Distribution of Mercury in Bottom Sediments and Particle Size Effect on Migration of Mercury-containing Sediments in the Yatsushiro Sea	18	統計的波高推定モデルを用いた1か月平均波高と数値予報モデルの関係について	124 津波時の堤体安定性におけるケーソン前面土圧の影響に関する研究				
9:5		OMao Lilei, Jiabo Li, 田島芳満		OBAIXIN CHI, SHINICHIRO YANO, AKITO MATSUYAMA, HAO LIN		〇澁谷容子, 森信人	〇山縣史朗, 鈴木高二朗, 鶴田修己, 中澤祐飛, 西ノ園憲人ら				
	62	2 Incipient motion of coral gravels under asymmetric oscillating flow	140	) 流動モデルを用いた東京湾のノリ漁場における栄養塩の起源解析	19	海上工事のための ANN を用いた波高予測精度の向上に関する研究	125 不規則波による人工リーフ天端上被覆ブロック飛散過程の数値解析				
		OJiabo Li, Mao Lilei, 田島芳満		〇石田紘大, Chen Jundong, 佐々木 淳		〇小林亮太, 金洙列, 武田将英, 間瀬肇	〇五十里洋行,後藤仁志,冨田哲朗				
	1-R1-2	有働恵子	1-R2-2	井上徹教		志村智也	1-R4-2 有川太郎				
	65	Characteristics of Wave Dissipation and Setup on Coral Reefs around Tropical Islands	135	粒子追跡モデルとドリフターデータを用いた日本海における物質輸送過程の研究	46	d4PDFを活用した土佐湾沿岸の高潮・波浪に対する気候変動の影響検討	126 波による人エリーフブロックの移動に及ぼす乱れの効果				
185		〇田島芳満, 味田村俊, 茅根創	1	〇原田一宏, 増永英治, 内山雄介	ļ	〇中道誠, 佐藤愼司, 小林賢也, 髙山靖史, 亀田知沙	〇平良莉穂, 福田朝生				
00-1,	66	Applicability of satellite-based turbidity monitoring of nearshore sea surface to coastal sediment management	136	マルコフ連鎖に基づく瀬戸内海アマモ場の多世代コネクティビティ解析	47	津波火災の延焼発生リスク評価モデルの開発	127 ブロック被覆式傾斜堤からの裏込め材流出現象の評価モデルの提案				
=		〇影山壮太郎, 田島芳満		〇乳原材, 内山雄介, 小硲大地, 細川真也		〇大江崇, 富田孝史	〇福原涼, 山本吉道, 松島三郎				
	67	Interacting Behavior of Nourished Sand and Gravels along the Nami-ita Coast, Japan	137	沖縄本島リーフ海域におけるサンゴ浮遊幼生分散と3次元コネクティビティについて	48	南海トラフ地震の断層パラメーターの不確実性が西日本沿岸の津波波 高に与える影響	128 高波浪に対する矢板工を用いた粘り強い海岸堤防の構造諸元に関する大型模型実験				
		〇三輪岳史, 田島芳満		〇竹安希実香, 内山雄介, 御手洗哲司		〇藤本健太, 宮下卓也, 森信人, 志村智也	〇福原直樹, 姫野一樹, 加藤史訓, 五十嵐竜行, 鳥居謙一ら				
	Keynote 1 Accurate semi-implicit SPH schemes for computation of violent water-surface waves										
은				Prof. Hitoshi Go	toh, Kyoto	University, Japan					
7-15	Keynote 2	Transport of microplastics in coastal area									
3:1		Prof. Yong Sung Park, Seoul National University, Korea									
-	Keynote (	Intelligent Operation and Maintenance of Digital Hong Kong-Zhuhai-Macao Bridge : Technology and Application									
		Prof. Qiang Jing, Hong Kong-Zhuhai-Macao Bridge Authority, China									
	1-R1-3	安田誠宏	1-R2-3	田島芳満	1-R3-3	鴫原良典	1-R4-3 久保田真一				
	14	4 多地点の高波の波高の極値の同時確率に対する HR モデルの適用条件	69	ディープラーニングによってBruun則に関する新たな洞察を得る	27	移動床斜面における津波氾濫流先端部の水面形と土砂移動に関する 一理論	129 防波堤の堤頭部におけるマウンド上被覆ブロックの津波作用下での安定性評価				
6:50		〇北野利一		〇件野雅之,栗山善昭	ļ	○松冨英夫,有川太郎	〇古市尚基, 小林学, 遠藤次郎, 大井邦昭, 大村智宏ら				
50-1	68	3 石川海岸における気候変動による外力変化量の推定	70	画像解析による多段砂州頂部の距離と長周期反射定常波の関係	28	2018 年アナク・クラカタウ山体崩壊による津波の数値シミュレーション:解析手法間の再現性評価比較	130 2022年トンガ火山性津波による山田湾での養殖施設被害に関する研究				
15		中園大介,〇黒部笙太,神保正暢,岩田敦行,岡嶋康子		〇有田守		〇石原史隆, 木原直人, 加藤勝秀	〇田中健登, Suppasri Anawat, Pakoksung Kwanchaiら				
	141	自作係留系を用いたFringe、Riverineタイプのマングローブ林での 水と 土壌間隙中のCO2分圧の連続測定	71	干潟上での砂漣の空間分布特性の把握	29	牧	131 CFRPを用いた小型石油タンクの津波対策工法の津波実験と検証解析による効果の検証				
$\vdash$	1 51 1	〇中村航, 佐々木淳, 遠藤徹, Phyo Thet Naing, 森大喜ら	1 00 1	〇朝倉稜翔, 加藤茂, 豊田将也, 仁木将人   鎌田 - 井 休	1 50 1	○木場正信, 平井翔太, 木原直人, 加藤勝秀 	〇保延宏行、藤井直樹、サッパシー・アナワット、今村文彦				
	I-KI-4	内山雄介	1-K2-4	織田幸伸	1-R3-4	平山克也	1-R4-4 原田英治				
	142	2 固有光学特性の空間情報に基づいた東京湾における水質環境の季節変化に関する解析	132	臨海部の舗装直下地盤における空洞発達の時間同定と破壊過程に関する実大実験	24	ヘルムホルツ方程式を用いた日本主要湾における長周期波の振動応 答特性の数値的評価	99 三保松原砂嘴の変形予測と大規模サンドリサイクルの効果検討				
8:00		〇比嘉紘士, 南山将吾, 鈴木崇之	-	〇梁順普, 佐々真志, 工代健太, 村田一城, 小林千紘	<del> </del>	〇宮下卓也,森信人,志村智也	宇多高明, 住田哲章, 〇内山翔太, 五十嵐竜行, 村田昌樹				
7:00-1	1/12	3 東京湾における水底間の硫化物・鉄・マンガン循環に関する現地観測及 び生態系モデル解析	133	別崩壊土量・高さを変化させた水中大規模土砂流動の実大応力実験	25	建物体積の質量保存則への影響を考慮した市街地における津波浸水計算	100 実測波浪データを忠実に与えた海浜変形計算-茅ヶ崎海岸菱沼地区の例				
1=		比嘉紘士、〇中村聖美、林宏樹、岡田輝久、中村由行ら		〇牧野凌弥, 宮本順司, 佐々真志	ļ	〇福井信気, 森信人, 宮下卓也, 志村智也	宇多高明, 長谷川準三, 小野能康, 〇横田拓也, 五十嵐竜行ら				
	91	海面上昇に伴う平衡海浜断面形変化の予測に関する実験的研究	134	は良型重鍾を用いた捨石均し時の発生流速低減に関する検討	26	圧力勾配を考慮した底泥移動と津波波力に関する実験的研究	101 石川海岸片山津工区の実態解析を踏まえた最適な養浜計画の検討				
1		○枯末折哉 汁末剛三 字野史司	1	○油田素成 洒井大樹 博田和編 山野青司 小塚海本甲	I	○ 極木貴 シ 木田隆茁 織田幸伷	○中園大介 里部笙大 澤樹征司 長町佑 平野官―ら				

第3日目:2023年11月17日(金) [ハイブリッド]	第70回海岸工
おり口口・2020年11万17日(並/しバイノソンド)	第70回海岸上。

17:10~ 閉会式, 森委員長, 山城論文集小委員会委員長, 内山CEJ小委員会委員長, 次期開催地(田中 仁), 北野幹事長

_	第3日目:2023年11月17日(金) [ハイブリッド]	3日目:2023年11月17日(金) [ハイブリッド] 第70回海岸工学講演会スク				<b>ミスケジュール</b>			
	第1会場		第2会場		第3会場	第4会場			
	3-R1-1 柿沼太郎	3-R2-1	山中亮一		高川智博	3-R4-1	渡辺一也		
	1 3成層におけるソリトンとしてのbreather解析	144	沿岸海域における物質循環循環解析のための4次元アンサンブル変 分法の実装と評価	13	高精度で安定性の高い方向スペクトル解析法の実用化に関する研究	9	富士海岸の沖合急斜面を通した砂礫の流出に関する研究		
	〇中山恵介		〇岡田輝久,入江政安		〇橋本典明,川口浩二,吉村英人,藤木峻,三井正雄		〇下園武範,柴田大雅,Wenang XIE,田島芳満		
0:30	2 渦-波相互作用を経た波浪変形	145	漂着軽石を用いた浮体構造物の海藻類付着特性	15	沖合観測塔における波浪特性と台風接近時の高波浪条件に関する 研究	96	Sediment Budget and Net Sediment Transport on a Coast Dominated by Waves and Offshore Currents		
Ī	渡部靖憲, 〇飯山侑, 三戸部佑太		〇江幡恵吾,梶海聖,松岡翠,袖山研一,馬庭秀士		〇齋藤遼太,馬場康之,平石哲也		O'Thunyaphun Tussanun, Shinya Umeda, Masatoshi Yuhi		
9:10	3 粒子法における非重合型解像度可変計算のための混合粒径モデル の改良	146	兵庫運河の海面の二酸化炭素フラックスと一次生産者による炭素 固定	16	平塚海岸におけるICレコーダを用いた波高推定手法の提案	97	7 混合砂養浜の土砂移動に関する実験的研究		
	〇鶴田修己,Dongfang Liang,Abbas Khayyer,後藤仁志		大谷壮介,〇中西美桜,中西敬,斉藤祐一,上月康則		〇小俣勇斗,鈴木崇之,比嘉紘士		〇宮島達也,鈴木崇之,比嘉紘士		
	4 δ-SPH 法による水面波の高精度計算のための改良型圧力勾配項の 提案	147	汽水域湿地帯における連続観測による大気と水面の二酸化炭素フラックスの変動特性	41	効率的な高潮リスク評価手法の構築に向けた基礎的検討	98	B 礫浜に接続する中小規模河川を対象とした河口閉塞対策工の有用性に関する検討		
	【論文賞】〇清水裕真,Khayyer Abbas,後藤仁志,杉本寛明		〇大谷壮介,山里輝		〇白井知輝,大前勇人,石渡雄大,有川太郎		〇鳥居大和,菊雅美,水谷法美,中村友昭		
	3-R1-2 中山恵介	3-R2-2	宮武誠		北野利一	3-R4-2	遠藤徹		
	5   三次元解析による波・流れ共存場の無反射条件の検討と円柱周辺流況の再現	53	風応力作用下における水表面ストリークの形成に関する研究		2021年夏季台風を対象とした非構造格子波浪モデルによる高波推 算精度の検証	148	8 底質環境がカンムリゴカイ科多毛類の棲菅形成に及ぼす影響		
	〇梶川勇樹,武田将英,原知聡,黒岩正光		○鵜崎賢一		志村智也、〇塚原瑞葵、安田誠宏、宮下卓也、森信人		瀬戸雅文、〇巻口範人		
12:00	6 気泡破裂水面近傍における空気密度変動の特徴化	121	不規則波中における浮遊ケーソンの動揺および減揺タンクを用いた動揺低減効果の検討	21	タイフーンウェーブを対象とした漂流ブイ観測データ同化波浪再 解析システムの開発	149	マングローブによる波高減衰効果の再現計算におけるDupuit- Forchheimer則の適用性		
합	□		〇倉原義之介,武田将英,原知聡,Ain Natasha Balqisら 		〇山崎豪太,志村智也,森信人,宮下卓也		〇吉田芽生,白井知輝,榎本容太,有川太郎		
10,	7 海洋画像観測による白波波峰長と残留泡沫のスペクトル特性	122	大径杭を対象とした吊り荷の動揺特性に関する研究	22	気候変動による港湾稼働率の将来変化推計手法	150	la l		
	渡部靖憲,〇南健人,猿渡亜由未,馬場康之,久保輝広		〇小俣哲平,織田幸伸,本田隆英,橋本貴之,福原哲 		〇佐藤典之,早川哲也,岩﨑慎介,大塚淳一,平野誠治		〇中下慎也,KIM Kyeongmin,下方幹治,溝口幹太,日比野忠史		
	8 自由水面下の渦間の不安定	120	航空機の離着陸によって大型浮体空港に生成される浮体波の数値 解析	23	カ学モデルの不確かさを考慮した深層学習による風況波浪予測	15			
	渡部靖憲,〇菊池陸,猿渡亜由未		〇柿沼太郎,久田方輝 	0.000	新井田靖郎、〇木原直人	0.04.0	〇神野威,上月康則,大谷壮介,山中亮一,松重摩耶   【3 法形式		
	3-R1-3 二宮順一	3-R2-3	楳田真也	3-R3-3	川崎浩司	3-R4-3	入江政安		
	9 Ocean surface wind estimation from waves based on small GPS buoy observations in a bay and the open ocean		護岸擁壁背後法面の陥没型被災に及ぼす地下水位勾配変動特性	54	長距離流動する泥水流先端部の平衡状態に至る発達過程の流動解析	152	一致理工版示モナルによる所信一		
	〇志村智也,森信人,馬場康之,宮下卓也	【論文質】	〇内糸直樹,越智聖志,宮武誠,加藤佑典,佐々真志ら	-	〇小林優衣,衞藤俊彦,菊地卓郎,大澤範一		相馬明郎、〇両國彰人、渋木尚、桑江朝比呂		
14:20	10 指宿港海岸における天然砂むし温泉実施条件の現地観測に基づく検討	93	風波のエネルギーフラックスを用いた東京湾の埋立地による盤洲 干潟への影響評価		地形改変による瀬戸内海の流動変化	153	3 生態系モデルを用いた播磨灘における貧栄養化対策の評価ー河 別川、大阪湾、二枚貝に関わる施策の効果とそのメカニズムー		
힝	〇三宅崇智、太田琴子、網田全、吉田光寿、笠毛健生		橋中秀典、中田祐希、〇田村眞剛、石河雅典、横田拓也ら	【奨励員】	〇鹿島千尋,中谷祐介		〇古川桃子アンナ、相馬明郎 東京流になける気候を動揺む機能の原本 スツー 海洋静地 ルの影響		
13:0	11 指宿港海岸における養浜実施が天然砂むし温泉に及ぼす影響の数値解析	94	サンドポケット付加型潜堤防砂堤による苫小牧港西港区の漂砂対策効果	56	対馬海峡沿岸で生じる潮位偏差の特性に関する基礎的研究	154	東京湾における気候変動緩和機能の将来予測—海洋酸性化の影響を考慮した内湾複合生態系モデルによる解析—		
	○笠毛健生, 三宅崇智, 小野信幸, 森晴夫, 溝江孝雄 12 鎌倉由比ガ浜における離岸流検知AI モデルの構築と離岸流の発生		〇山内功, 田畑真一, 川口勉, 青野奨, 本間薫ら 河川流域と沿岸域の広域土砂動態と砂泥干潟の短期・長期的な堆		〇井手喜彦、尾崎伸一郎、広城芳樹、山城賢、児玉充由		○大町佳史,相馬明郎 - Ecopath with Ecosimモデルによる大阪湾カタクチイワシ資源の:		
	14 17	61	泥・堆砂機構の解明	57	傾圧と順圧的運動に関連する東京湾における運動エネルギーの評価	15	したのは、With Ecosimモデルによる人阪湾ガダクティッシ員源のまた。 養塩応答の解析 ○○□耕平、相馬明郎		
	〇石川仁憲、島田良、小峯力 3-R1-4 中村友昭	2_D2_4	〇山崎文也,阿部優大,宇多川明人,高橋翼,池畑義人ら  作野裕司	2_D2_4	〇渡邉曆, 到津春樹, 增永英治  下園武範	2-D4-4			
	49 東日本大震災における瓦礫内犠牲者の発見までの経過における実態と今後の課題				風の作用が支配的な環境にある人工ビーチの設計上の留意点		豊かな海と気候変動緩和の両得に資する大阪湾・播磨灘生態系モデルの開発		
	〇信田晃成,門廻充侍,Anawat Suppasri,今村 文彦		  ○渡邊国広, 加藤史訓		  石河雅典,芹沢真澄,横田拓也,石川仁憲,〇古池鋼ら		相馬明郎,〇森井裕,佐藤達明,渋木尚		
5:50	50 津波浸水計算における都市建築物が津波到達時間に及ぼす影響に 関する検討	198	電気化学センサーを用いた海底堆積物の動態監視システムの開発 と応用	186	砂浜への近接性がホテルの宿泊価格に与える影響	15	7 東日本大震災の事例を踏まえた津波後のアマモ場回復予測		
፲	〇芳賀渓介,有川太郎,白井知輝,榎本容太		OKim Kyeongmin, 中川康之, 日比野忠史, 西本高志ら		〇茅沼耕平,有働惠子		〇木村裕行,Anawat SUPPASRI,今村文彦,高橋宏樹		
14:3(	51 沖合から伝播する内部潮汐の砕破による河川水の混合に関する研究	199	DeepLab v3+を用いたPi-SAR2画像からの浸水被害地域の抽出解析	187	ジャワ島北岸のPekalongan周辺での地盤沈下と沿岸漂砂による著 しい地形変化	158	幕 漢場を対象とした環境DNAの分布傾向と採水範囲の検討方法について		
	〇門馬宏典,増永英治		〇児島正一郎,萩谷俊幸		〇宇多高明,大中晋,森智弘,伊達文美		〇赤塚真依子,飯村浩太郎,高山百合子,源利文		
	52 西表島網取湾における台風来襲時の流速鉛直分布の再現解析	200	教師画像に含まれる特徴量に着目した海岸堆積物分類モデルの学習・分類特性の検討	188	画像解析による波の遡上高の観測方法と茅ヶ崎海岸への適用	159	) 干潟基盤材として活用した浚渫土砂中の有機物残存率の空間的な 違いに関する検討		
Ш	〇二村昌樹,山本剛士,村上智一,下川信也,川崎浩司		〇佐藤大作,廣田優菜		〇島田良,石川仁憲,戸口陽生,小峯力		〇内藤了二,秋山吉寛,西村恵美,有田駿,岡田知也		
	3-R1-5 五十里洋行	3-R2-5	加藤史訓	3-R3-5	中谷祐介	3-R4-5	石川仁憲		
	38 日本海ーオホーツク海経路の冬季爆弾低気圧の将来変化と最大高潮水位への影響	175	浚渫土の滅容化を支援するモニタリング技術の研究	189	電波式流速計による沿岸流連続観測の試み	58	日本 日		
0.7	○野村明弘,猿渡亜由未,渡部靖憲		〇茨木克博, 田中浩二, 西山哲		〇桑田拓真, 武若聡, 伴野雅之		〇松崎義孝,井上徹教,松本大輝,久保田雅也		
00-1	39 2021年に大阪湾付近で観測された微気圧波と湾奥部における水位 変動の関係	176	Sentinel-1 SARを使ったトルコ・マラッシュ震災における沿岸域被害分布の初期把握	190	炭酸系の化学平衡に基づく水中二酸化炭素濃度の推定手法の精度 と適用性	59	男実地形への適用性向上を目指した漂流物モデルの開発と検証		
16:	〇中條壮大,西崎悠,二宮順一,金洙列		〇作野裕司,丹羽廣海	ļ	遠藤徹、〇上村健太、小倉一輝		〇千田優,森信人		
	40 東京都における高潮浸水開始時間についての一考察	177	モバイル空間統計を用いた砂浜利用実態の把握とその課題	191	東京湾における再利用グリーン関数法を用いた衛星観測SSTのデータ同化に関する検討	60	り知床半島での海難事故時の流況把握と冷水中の生命維持のための 着衣条件の考察		
Ш	〇高倉陸,白井知輝,今井遥輝,榎本容太,有川太郎		有働恵子,〇浅野仁作,越村俊一		〇篠原優太,比嘉紘士,岡田輝久,鈴木崇之		〇犬飼直之,安倍淳,鈴木直子,油布健太党,斎藤秀俊		





第2日目:2023年11月16日(木)〔ハイブリッド〕

犬飼直之, 〇篠田旺志

第70回海岸工学講演会スケジュール

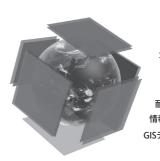
	第1会場	第2会場		第3会場		第4会場	
	2-R1-1 信岡尚道	2-R2-1	伴野雅之	2-R3-1	越村俊一	2-R4-1	小竹康夫
	178 大阪湾圏域における文化財・観光資源・地域資源の浸水リスク評価	72	通常波浪条件下における阿字ヶ浦海岸のサンドリサイクル養浜砂の流 出観測	34	沖合観測網と津波干渉法を利用したリアルタイム津波予測の可能性	102	強風が鉛直壁の越波水塊に与える影響の実験的検討
	○字野宏司		  宇多高明, 岡﨑昂大, 柴田光彦, 〇星上幸良, 大木康弘		  ○徳田達彦, 今井健太郎, 王宇晨, 堀高峰, 高橋成実ら		〇稲垣直人,柴山知也,中村亮太,石橋邦彦,Miguel Esteban
0:30	179 津波火災による焼死犠牲の実態と要因分析-東日本大震災での宮城県の事例	73	相良沿岸における2019年台風19号時の急激な侵食とその後の砂浜回 復	35	いわき市新舞子浜地区を対象にした砂丘地形および海岸樹林による津 波滅衰過程	103	高潮·高波同時生起実験に基づく越波量に及ぼす潮位変動の影響の検 討
Ī	〇武井亮太,門廻充侍,Anawat SUPPASRI,今村文彦		宇多高明, 大井戸志朗, 柴田直紀, 〇竹内由衣, 花田昌幸ら		〇塚越大地, 信岡尚道	【奨励賞】	
9:10	180 流水階段避難過程における流体力評価の計算力学的検討	74	北条川放水路河口における分水堰を活用した効率的な砂州フラッシュ	36	Correction of Applied Equations used to Assess the Amplification between Offshore and Coastal Tsunami Heights	104	不規則波の打ち上げ高に及ぼす風速の影響について−水理模型実験に    よる検討−
	原田英治,後藤仁志,三角聡,〇内貴啓太,川崎順二		笠毛健生, 〇小野信幸, 森伊佐男, 野見康弘, 林原伸生		OYutaka HAYASHI		〇関谷海里, 村上啓介
	181 ポケットビーチにおける溺水事故発生特性の検討	75	完全閉塞した放水路函体内土砂のフラッシュ放流による排出実験	32	2022年フンガトンガ火山噴火に伴う日本沿岸における最大水位の要因推定	105	モデル化した消波工の空隙率がラフネスファクターに及ぼす影響に関する基礎的検討
$\vdash$	〇戸口陽生,石川仁憲,島田良,小峯力	0.000	宇多高明,〇五十嵐竜行,居波智也	0.000	〇西野藍, 宮下卓也, 安田誠宏, 志村智也, 森信人	0.04.0	〇大西陸斗,渡部未樹久,荒木進歩,三井順,久保田真一 
	2-R1-2 渡部靖憲	2-R2-2	柿木哲哉 	2-R3-2	小笠原敏記	2-R4-2	加滕戊
	116 高解像度非圧縮型ISPH法による砕波シミュレーションの数値的安定化	76	沼川第二放水路の函体内堆砂の激減方策に関する移動床模型実験	30	海食崖地形に作用する津波波力に関する検証 	106	3   岸壁を対象とした越波浸水対策の簡易検討手法に関する考察
	〇後藤崇文, Abbas KHAYYER, 後藤仁志		宇多高明, 五十嵐竜行, 〇居波智也, 櫻田哲生		〇渡部真史, 有川太郎	【論文賞】	〇平山克也,濱野有貴
12:00	117 埋め込み境界法型DEM-MPSによる粒子群非定常沈降過程の内部構造 の検討	77	台風19号時の高波浪による湯河原海岸の急激な侵食とその後の砂浜 回復	31	DualSPHysicsを用いた沿岸湖沼に突入する津波による地形変化シミュレーション	107	/ 水理模型実験による改良型護岸の越波量低減効果の検証
9	〇田﨑拓海, 原田英治, 後藤仁志		宇多高明, 〇高橋幸一, 東田健志, 大木康弘, 三波俊郎		〇山田康介,福井雅人,安田誠宏,山本剛士		
ë	118 楕円体で構成される多孔質体通過流れの3次元数値計算	78	日立市田尻海岸に形成された海蝕洞の3次元形状の測定	37	砕波の影響を受ける津波漂流物の移動過程に関する研究	108	3 高知県安芸漁港の高波浪来襲特性 
	〇田中恵奈, 重松孝昌, 中條壮大		宇多高明, 住谷廸夫, 大木康弘, 〇森山哲朗		〇甲斐田秀樹,木原直人,新井田靖郎,富田孝史		〇小林誠, 片山裕之, 田村仁, 佐藤愼司
	119 ヤエヤマヒルギの波浪低減効果に関する実験と波力低減効果の推定	79	非構造格子モデルによる沿岸域の地形変化計算について	33	SPH 法を用いた津波作用時における浮体の漂流解析	42	アンサンブル気候予測データd4PDF を用いた三大湾における複合氾濫
┢	張哲維, 〇齋藤有志, 岩田奏, 平石哲也		〇大竹剛史, 中川康之, 小硲大地, Dinar C. Istiyantoら		〇福井雅人, 安田誠宏, 山本剛士, Jose Manuel Dom?nguezら		〇豊田将也, 森信人, 田中智大, 萬和明
	2-R1-3 太田隆夫	2-R2-3	宮本順司	2-R3-3	福谷陽	2-R4-3	武田将英
	d4PDFを用いて効率的に気候変動の影響を評価するための波浪推定式の提案	80	波打ち帯における土壌水分量と微地形変化に関する現地予備調査	43	傾度風平衡に基づく台風気象場の補正方法の提案	193	UAV画像を用いた機械学習用海岸線位置正解データの半自動生成
	〇西田悠太, 牛木賢司, 寺尾直樹, 渡邊国広		〇鈴木崇之, 藤野天馬, 林知希, 伴野雅之		〇岩本匠夢,髙川智博,柴山知也,Miguel Estebanら		〇大沢朋也,吴 連慧,稲津大祐,鈴木樹,小野天椰
4:20	165 日本に上陸する台風の最大風速半径の変化傾向とばらつき要因の解析	81	地形改変による河口管理に向けた砂州形状と洪水時の土砂流出に関する研究	44	日本海東縁部で発生した海底地すべり津波の規模推定と統計的性質	194	UAV に搭載したステレオカメラによる海面形状推定
Ϊ́	〇茂呂陽真人, 豊田将也, 加藤茂, 吉野純		風間大樹, 〇佐々木勇弥		〇犬井将尭, 鴫原良典		〇澤田尚毅, 稲津大祐, 吴 連慧, 池谷毅, 岡安章夫
13:0	166 2022年台風14号の高潮に関する擬似温暖化進路アンサンブル実験	82	XBeachを用いた海面上昇を考慮した海浜断面地形の長期予測	45	防波堤堤頭部における津波に対する洗掘及び堤体の安定性に関する 実験的検討	196	マルチスペクトルカメラを登載したドローンによる干潟表面のクロロフィル a観測
	〇吉野純,栗野優真,小林智尚		〇鈴木樹, 大家隆行, 辻尾大樹, 熊谷健蔵, 加藤史訓		〇中澤祐飛, 鈴木高二朗, 鶴田修己 千田優, 新名薫		〇仁木将人,田中昭彦,丹佑之,加藤茂
	167 クーリングパラメータと高解像度海洋モデルを用いた 2019年台風Faxai とHagibisの通過に伴うSST低下の定量化	83	現地海浜の前浜勾配と底質粒径の変動特性と岸沖断面形状への影響	192	光ファイバセンシング技術による長周期海底圧力変動の観測	195	プロジェクターを用いた三眼視による面的水面形状計測
┝	〇飯田康生, 筆保弘徳, 田中祐介, 飯塚聡, 宮本佳明	0.00.4	〇辻本剛三, 金洙列, 柿木哲哉	0.00.4	〇松本浩幸, 荒木英一郎, 横引貴史, 有吉慶介, 高橋成実   上 公上 へ	0.04.4	〇三戸部佑太, 飯山侑, 渡部靖憲 
	2-R1-4 中條壮大 100 スラブ海洋結合全球大気気候モデルを用いた月固定EA実験による顕著		波邊国広		大谷壮介	2-R4-4	
	168 台風発生条件における台風特性評価	84	現地調査に基づく河口砂州の再生とその数値解析モデルに関する研究	160	泥水海中排出時の汚濁拡散に関する基礎的検討	109	越波流量に及ぼすブロック空隙率の影響に関する実験的研究
	〇岡田智晴, 志村智也, 森信人, 宮下卓也, 水田亮		〇片山崇, 石井和希, 小島亨, 黒岩正光, 梶川勇樹		〇菅原弘貴、片山裕之、鵜飼亮行、望月幸司、竹内和則		安田誠宏, 〇今井香萌, 松下紘資, 大熊康平, 飯干富広 1
15:50	169 大気循環場の将来変化を考慮した台風擬似温暖化実験	85	海食崖前面の砂丘周辺の風況と飛砂の特性に関する研究	161	有機泥の酸化還元(電子の脱着)反応に伴う有機物の易分解性,難分解性化	110	直立護岸におけるブルノーズの設置高と突出距離に関する数値実験
Ϊ́	〇田中桃果, 二宮順一, 竹見哲也, 森信人		〇辛翔, 上岡咲絵子, 青木伸一, 岡辺拓巳		〇坂井友亮,古川大登,KIM KYEONGMIN,日比野忠史		O原知聡, 武田将英, 倉原義之介, Ain Natasha BALQIS, 山城賢ら
14:30	170 Coastal Zone Environment Integrity Assessment for Sustainable Management: Part 2. Coastal Zone Vulnerability Assessment	86	清水海岸におけるsand bodyの移動とその阻害要因の検討	162	干潟造成浚渫泥の経年的・曝露的な性状変化	111	数値波動水路による改良型護岸の越波量低減効果の再現性に関する 考察
	OJonathan Salar CABRERA, Han Soo LEE, Jae-Soon JEONGS		宇多高明, 〇住田哲章, 内山翔太, 三波俊郎, 伊達文美		〇土居田祐希, 池田翔紀, 林雄介, 岡田知也, 日比野忠史		〇高橋武志, 阿部洋士, 中澤祐飛, 鈴木高二朗
	171 CMIPO HighResMIP実験にもとづくMPI理論を用いた熱帯低気圧強度の長期評価	87	阿武隈川下流域における上流からの流入土砂特性が海岸への土砂流出に及ぼす影響	163	生物生息場に堆積する有機泥の組成変化-燃焼減量法による有機泥の分解性把握-	112	シルト・粘土を含む津波による波力に関する水理模型実験
$\vdash$	○伊藤駿, 森信人, 志村智也, 宮下卓也   <b>2-R1-5</b>   木原直人	2_D2_F	○鈴木志門, 有働恵子, 中原大輔, 竹林洋史 岩前伸幸	2_D2_F	土居田祐希, KIM Kyeongmin, 〇河内友一, 日比野忠史 字野宏司	2_D4_F	○志方建仁, 新井田靖郎, 木原直人, 加藤勝秀   高橋研也
	エノパイル式洋上周カ発電機其部における準撮防ルエとしての石かっ				ナ野太可   津波避難時における渋滞緩和を目的とした徒歩避難促進手法の試作:		山津波対策としての沿波工付き添温性ブロック振程の適用性に関する
9		88	洪水流と波浪による阿賀野川河ロテラスの形成と消失過程の考察	182	宮城県石巻市における実践例	113	基礎的な研究
-17:00	○榎本容太、菊池政男、片山猛、有川太郎 環状袋型根固め材によるモノパイル基礎周辺の洗掘防止性能に関する	-	〇竹村吉晴, 福岡捷二, 渡辺洋		〇川合将矢, 佐藤翔輔, Erick MAS, 新家杏奈, 今村文彦 東日本大震災発生以後に発生した各地震における津波避難行動の定		○原田紹臣, 藤本将光, 里深好文 
16:00-	173 実験的研究	l	3D-DEM-MPS法による孤立遡上波下の砂漣形成機構の検討	183	点調査:2011年~2022年の宮城県亘理町における事例分析	114	鉛直壁に衝突した津波が着水する時に生じる衝撃力に関する一考察
		【奨励賞】	田﨑拓海, 原田英治, 後藤仁志, 〇芝遼太		〇佐藤翔輔, 遠藤匡範, 岩崎雅宏, 皆川満洋, 高橋里佳ら		〇鳥山拓也, 石田暢生, 山下啓   中海県並ディの決決を持たい。
	174 新潟県内の洋上風力発電の促進区域における海上風特性の把握と他区域との比較	90	北海道沙流川河口の地形変化量と河川流量・波浪との関係について	184	津波避難誘導を目的としたバルーン型標識の視認性検証	115	防潮堤前面での津波漂流物挙動に関する流体剛体連成解析手法の適用性について



〇大塚淳一, 水垣滋

## ▶ 確かな技術で未来を創る ◆

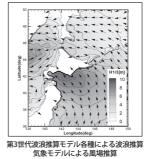
社会インフラ、防災、環境、サイエンス分野において、数値解析、システム構築、データ解析 の専門技術を活かした高品質な技術サービスを提供いたします。



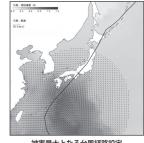
〇成田峻之輔, 佐藤翔輔, 今村文彦

海岸 環境 大気・気象 氾濫防災 下水道 耐震・地盤 情報システム GISデータ処理 総合防災

河川



O米山望, 民野裕介



被害最大となる台風経路設定 高潮解析/高潮や越波による浸水解析



大阪本社 〒530-6126 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル26F

TEL:06-6479-3621 FAX:06-6479-3622

▶ 東京支社 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー15F ▶ 九州支社 〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル10F TEL:03-6420-3400 FAX:03-6420-3401 TEL:092-833-7700 FAX:092-833-7711

https://www.hydrosoken.co.jp